

令和2年第7回（11月）瀬戸内市議会定例会

行政報告

本日は、令和2年第7回（11月）瀬戸内市議会定例会を招集しましたところ、ご多用の中ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、全国的に感染が拡大し、岡山県においても一部地域でクラスターが発生する等感染者が日々増加しており、瀬戸内市においても複数の感染者が発生する等予断を許さない状況となっています。

また、これからインフルエンザの流行時期に入るため、市民の皆さまには、改めて「身体的距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」等「新しい生活様式」の実践について取り組んでいただくよう周知していきます。

さて、国においては、9月16日に菅内閣が発足し、少子化対策として不妊治療の保険適用や待機児童問題に取り組むこととしていますが、瀬戸内市においても、人口減少問題や若い世代の定住促進への取組を強化するため、効果的で持続可能な子育て世代の支援策について、組織を超え横断的に検討を始めています。子育て世代に選ばれるまちとして、新年度に向けて準備を進めていきたいと考えています。

それでは、現在の主な取組についてご報告させていただきます。

○ 災害時における協定の締結について

大規模な災害が発生した場合、行政だけでは物資の供給や避難所運営等、災害復旧・復興活動を迅速に行うことができないことが予想されることか

ら、これまで多くの民間事業者と災害時における応援協定を締結しています。

今回、新たに災害時における宿泊施設の提供等に関する協定、輸送業務等の協力に関する協定、キャンピングカーの貸し出しに関する協定及び石油類燃料の供給に関する協定を民間事業者と締結しました。

今後も大規模災害に備え、迅速かつ的確な災害対応が可能な体制の構築のため、必要な災害応援協定を締結したいと考えています。

○ 小児医療費公費負担制度の見直しについて

本市の小児医療費公費負担は、現在通院、入院とも中学3年生までとなっています。子育て環境の充実と子育て世代の負担軽減を図るため、小児医療費公費負担制度を見直し、令和3年4月1日から高校3年生までの医療費を公費により負担したいと考えています。これまで、当事業に係る財源が大きな課題でしたが、「太陽のまち基金」を活用できる見通しが立ったため、来年度から実施することとしました。なお、この制度改正に必要なシステム改修に要する予算を今議会に計上しています。

○ マイナンバーカード申請・交付休日窓口の開設について

マイナンバーカードの普及を目的とし、国がマイナンバーカードの未取得者に対し、12月から直接交付申請書を対象者に送付することを受け、本市においては、開庁時間内に申請や受け取りが困難な方のために、令和3年1月から3月まで、毎月第2、第4日曜日にマイナンバーカード申請・交付窓口を本庁に開設します。なお、本窓口の利用は事前予約制にすることとしており、関係予算を今議会に計上しています。

○ 民間こども園の誘致について

4月当初には待機児童はいないものの、年度途中の申込みに対し、入所できない事案が起こっています。このような課題を解決するため、市の中心部である邑久小学校区への民間こども園誘致に向けた準備を進めています。

現在候補地の不動産鑑定が完了し、今後所有者と補償費を含めた買収条件について協議を進めるため、今議会に関連予算を計上しています。

○ 観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業について

観光庁の公募事業である「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業に、日本旅行が主体となり、瀬戸内市や市観光協会等が参画する実行委員会の提案する「日本刀聖地・長船 令和の名刀を活用した観光魅力拡大プロジェクト」が採択され、先日台湾向けのオンラインプロモーションを行いました。実行委員会では、今後日本刀の製造工程の動画配信や市内での関連イベント等の実施を予定しており、「日本刀の聖地・長船」の魅力拡大に向けた取組を進めることとしています。

○ 「山鳥毛」特別陳列について

9月10日から10月4日まで、備前長船刀剣博物館において国宝「太刀無銘一文字（山鳥毛）」の特別陳列を行いました。新型コロナウイルス感染症防止のため、入館者を制限するなどしたうえでの開催となりましたが、多数の来館をいただき、無事終了することができました。なお、「山鳥毛」の次回公開は、来年度夏以降を予定しています。

○ 市民病院の診療・検査医療機関体制について

このたび、瀬戸内市民病院が「発熱患者の診療・検査医療機関」に指定されました。発熱などの症状のある方が身近な医療機関で相談、診療、検査が受けられるよう、岡山県が指定するものです。発熱症状が生じ、かかりつけ医療機関で検査・診療ができない場合に「診療・検査医療機関」で患者を受け入れることとなります。市民病院では、他の患者と接触を避けるため専用の診察室を設け、受け入れる時間帯を設定する等の感染防止対策を講じて対応することとしています。

さて、今議会で提案申し上げます案件は、人事2件、条例5件、補正予算7件、その他4件、計18件です。

よろしくご審議をいただき、適切にご決定をいただきますようお願い申し上げます。市長部局の報告を終わらせていただきます。

令和2年11月24日

瀬戸内市長 武久 顕也